

実はこんなにあります。

いつも当店取扱紙をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。ASA（朝日新聞サービスアンカー）用賀、二子玉川という店名からお分りの通り、朝日新聞をメインに扱っておりますが、実はこんなにいっぱいいろいろな種類の新聞、雑誌を取扱っております。興味を引く銘柄がありましたら是非、ご購入願います。また、銘柄によって新聞の構成は様々です。今回は主な銘柄の紹介を羽生選手が金メダルに輝いた記事が載った2月16日朝刊1面でご紹介。違いもお楽しみください。



朝日新聞



日本経済新聞



日刊スポーツ



東京新聞

いかがでしょうか？日経新聞以外はトップで大々的に報じています。見出しも使っている写真も様々です。因みに日経新聞のトップは「企業秘密漏洩罰則厳しく」で、政府が企業が持つ営業秘密を守るための新法をつくる検討に入ったことを報じています。さすが日経新聞。編集方針がぶれていません。1面左上で羽生選手の写真とともに「中の五輪特集で詳しく触れています」ととどめています。スポーツ新聞も多種扱っています。右以外に「デイリースポーツ」も扱っています。スポーツ新聞も各紙個性が出ています。日刊スポーツは横に持つように紙面構成されています。4紙とも「金」の字をキンキラに輝かせています。3紙が金に赤の縁取りですが、東京スポーツだけ金メダルの上に「金」の字を載せています。並べてみると面白いですね。記事にも各紙熱が入っています。記者さんのとっておきのネタが満載です。「金」をとったから書ける記事で埋め尽くされています。是非皆さんも1紙といわず、2紙3紙とご購入ください。



東京中日スポーツ



産経新聞



サンスポ



朝日小学生新聞



ジャパントゥタイムス



サンケイエクスプレス



東京スポーツ

* てくたく刀サッチ#7「田中橋」 *

むかし、谷沢川をはさんで両側一帯は田んぼでした。村人はこの橋を、田の中の橋だから「田中橋」と呼ぶようになりました。あまり大きくはありませんが、非常に大切な橋でした。この橋を渡る道路は厚木（大山）街道といい、神奈川の厚木まで通じています。大山の阿夫利神社は雨の神様が祀ってありますが、昔は信心深い人が多かったので、明治の頃までここを歩いて下町、山の手から大山詣に行きました。

また、神奈川の人も牛車を曳いて農作物を運ぶために利用しました。約110年前の明治40年（1907年）に開通した玉川電車は路面電車で、通行人と一緒にこの橋を渡りましたが、現在、新玉川線はトンネルでこの橋の下を通っています。昭和46年には首都高速3号線が開通し、川をまたいで高い所を車が通るようになり、どこに橋があるのかわかりにくくなってしまいました。

